

ゆるぎない基盤で、ゆるぎない存在に

組合理念



組合理念

「地域住民の皆さまの幸福と中小事業者の発展のお役に立ち、地域経済の繁栄に貢献する」
 地域の発展 = 組合の発展
 金融機能・コンサルティング機能を発揮し地域創生の一翼を担う

ビジョン

取引して良かったと喜んでいただける
 コミュニティバンク

経営方針

お客さま目線の
 金融サービスの向上

地域を支える
 自律型人財^{*}の育成

ゆるぎない経営基盤の構築

※一人ひとりの職員が当組合にとってかけがえない財産であることから、敢えて「人財」と表現しています。

事業概況

預金

地域への様々な取組みにより、関係強化に努めた結果、期末残高は前期比34億円増加の4,319億円となり、期中平均残高は277億円増加となりました。

貸出金

地域金融機関として、「取引して良かったと喜んでいただけるコミュニティバンク」をビジョンとし、「地域密着型金融推進計画」に基づき、地域金融の円滑化への取組みを行い、特に、中小事業者への新型コロナウイルス感染症対策資金融資は、今年度も、合計775件、159億円と積極的に取組みました。

また、事業性評価に基づいたコロナ対策プロパー融資やサポートローン等、担保・保証に必要以上に依存しない融資や、個人ローンも積極的に推進するとともに、認定経営革新等支援機関としてコンサルティング機能の発揮に努めた結果、期末残高は前期比40億円増加の2,498億円となり、期中平均残高は94億円増加しました。

損益

中小事業者を取巻く収益環境は依然として厳しい状況の中、新型コロナウイルス感染症対策資金融資を含めた事業性貸出、事業者向けローンおよび個人ローンにも積極的に取組みました。

また、業務の効率化を進め、経費の抑制、資金の効率的な運用に努めるとともに、資産の自己査定に伴う償却引当等を厳正に対処した結果、当期純利益は508百万円となりました。

〈預金・貸出金推移〉 (単位:億円)





いままでも これからも いつまでも



●主要な経営指標の推移

(単位:百万円・人・%・口)

項目		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
利	経常収益	6,870	6,193	6,303	6,155	5,738
	経常利益	1,085	942	687	772	770
	当期純利益	708	574	537	544	508
残	預金積金	413,569	414,482	414,732	428,475	431,970
	貸出金	219,138	220,805	224,567	245,772	249,857
	有価証券	144,988	150,641	150,878	159,403	158,982
	純資産額	32,372	33,583	32,633	32,754	30,852
高	総資産額	455,943	460,095	458,895	484,470	485,860
出	出資金総額	1,478	1,488	1,491	1,498	1,498
	組合員数	58,433	58,575	58,499	58,670	58,987
	出資に対する配当金(率)	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
金	出資総口数	1,478,434	1,488,316	1,491,914	1,498,283	1,498,403
役	職員数	351	347	351	345	337
自	己資本比率(単体)	15.71	15.47	15.13	17.06	17.16

- 残高計数は、期末日現在のものであり、総資産額には債務保証見返は含んでいません。
- 組合員資格 ①兵庫県内に住所または居所を有する方 ②兵庫県内において事業を行う小規模事業者 ③兵庫県内において勤労に従事する方 ④兵庫県内において事業を行う事業者の役員。ただし、①②の方については、常時使用する従業員の数が300人(卸売業・サービス業100人、小売業50人)を超え、かつ法人については資本金の額または出資の総額が3億円(卸売業1億円、小売業・サービス業5,000万円)を超える事業者の方は除きます。⑤兵庫県内に転居することが確実と見込まれる方(自己の居住の用に供する宅地もしくは住宅の売買契約または当該宅地の造成もしくは当該住宅の建設、修繕もしくは改良に関する工事の請負契約を締結したものに限り。)⑥当組合の役員
- 役員数は、臨時の雇用を除いています。
- 「自己資本比率(単体)」は、平成18年金融庁告示第22号により算出しております。